

科目	英語演習 (The Practice of English)		
担当教員	西山 正秋		
対象学年等	電子工学科・3年・後期・必修・1単位		
学習・教育目標	工学複合プログラム	-	JABEE基準1(1)
授業の概要と方針	英語によるコミュニケーション能力向上のために、実際に使われている英語をできるだけ多くlistening及びreadingの教材として使用する。それと同時に、Native speakerとのチーム・ティーチングの時間を利用して、日本の文化を英語で伝えられるような発信型の能力を養う。又、英語ニュースや英字新聞によるホットなニュースによって、世界と日本に対する理解を深め、洋画のビデオによって外国の文化・生活について学ぶ。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	外国の文化に関する英語の話を聞いて、理解できる。		外国の文化に関する英語の話を聞いて理解できるか、中間試験及び演習で評価する。
2	日本の文化について、英語で表現できる。		日本の文化について英語で表現できるか、中間試験及び演習で評価する。
3	英語でNativeとの基本的なコミュニケーションができる。		英語でNativeとの基本的なコミュニケーションができるか、演習で評価する。
4	英語ニュースを聞いて、内容の概略が理解できる。		英語ニュースを聞いて内容の概略が理解できるか、中間試験・定期試験・演習で評価する。
5	英字新聞を読んで、内容の概略が理解できる。		英字新聞を読んで内容の概略が理解できるか、中間試験・定期試験・演習で評価する。
6	洋画のビデオを視聴して、重要な英語表現が理解できる。		洋画のビデオを視聴して重要な英語表現が理解できるか、定期試験及び演習で評価する。
7			
8			
9			
10			
総合評価	到達目標1, 2, 4, 5, 6については中間試験・定期試験60%, 演習40%で評価する。到達目標3については演習100%で評価する。学年成績は、到達目標3を15%, それ以外の到達目標を85%として総合評価する。なお、英検およびTOEICの結果を成績に考慮する。		
テキスト	プリント		
参考書	「英語で紹介するニッポン」：トミー植松著（ジャパン タイムズ） 「Newspaper English（新聞の英語）」：Clayton Naff, 松居 司著（南雲堂）		
関連科目			
履修上の注意事項	本科目は、2年次英語、3年次英語、及び4年次英語演習に関連する。英検およびTOEICの結果を成績に考慮する。		

